

金融機関向け「ATM 用資金保管の共同化サービス」の開始について ～第 1 号として三井住友信託銀行に提供予定～

株式会社ゆうちょ銀行（東京都千代田区、取締役兼代表執行役社長 笠間 貴之、以下「ゆうちょ銀行」）および日本 ATM ビジネスサービス株式会社（東京都港区、代表取締役社長 斉藤 達哉、以下「ABS」）は、ATM の各種管理業務の負担を削減することを目的とした、金融機関向け「ATM 用資金保管の共同化サービス」（以下、「本サービス」）を開始しますので、お知らせいたします。

本サービスは金融業界初の取組みであり、第 1 号提供先として、三井住友信託銀行株式会社（東京都千代田区、取締役社長 大山 一也、以下「三井住友信託銀行」）の一部支店向けに 2024 年 9 月から試行を開始し、同年 11 月から同行全支店向けに本格実施を予定しております。



1. 本サービス開始の背景

ゆうちょ銀行は、全国に展開する店舗、ATM 等の様々な拠点のネットワークを活かした多様な事業者との連携により、社会と地域の発展を実現する「共創プラットフォーム」の構築を目指しております。

全国の金融機関では、自行 ATM 用の資金に係る業務の負担軽減・効率化が課題となっておりますが、本サービスはゆうちょ銀行の ATM 用資金を活用することで、これらの業務に関する負担軽減等を実現するものです。

2. 本サービスの概要

本サービスを導入する金融機関は、ゆうちょ銀行と利用契約および ABS と自行 ATM 資金装填等委託契約をそれぞれ締結していただきます。

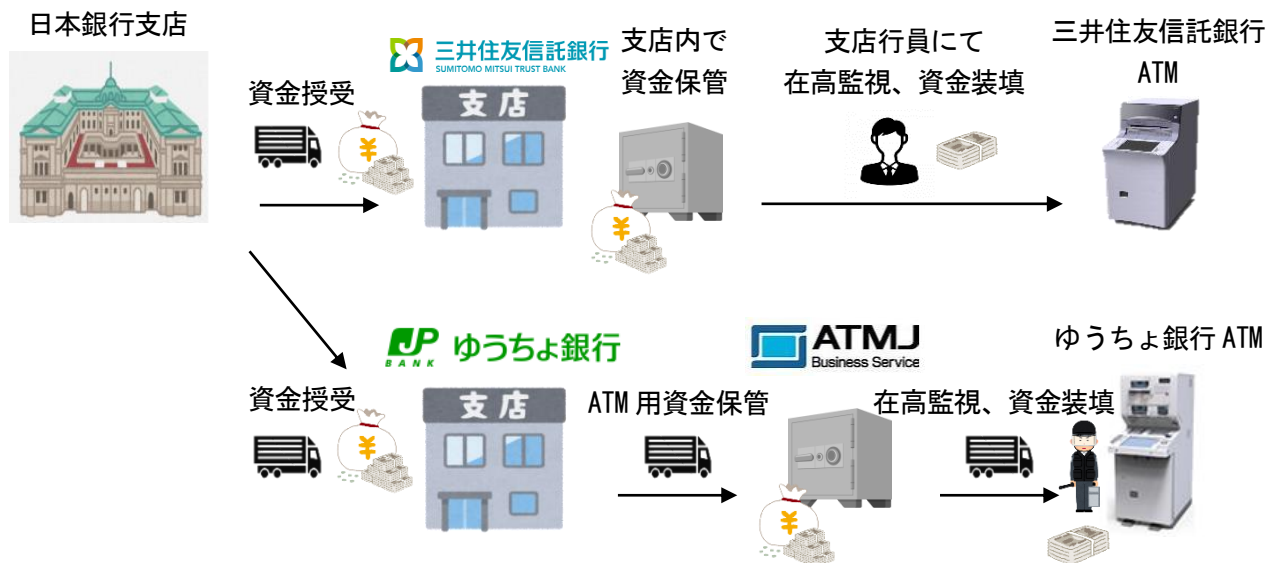
これにより、ABS は当該金融機関の保有する ATM の資金在高を常時監視し、資金装填が必要となった場合には、ゆうちょ銀行の ATM 用資金を活用し、警送会社を通じて ATM の資金装填を実施します。

本サービスの導入により、金融機関は、①日本銀行との ATM 用資金の授受、②ATM 用資金の保管、③ATM 資金在高の監視、④ATM への資金装填 など自行における管理負担を大幅に削減することができます。

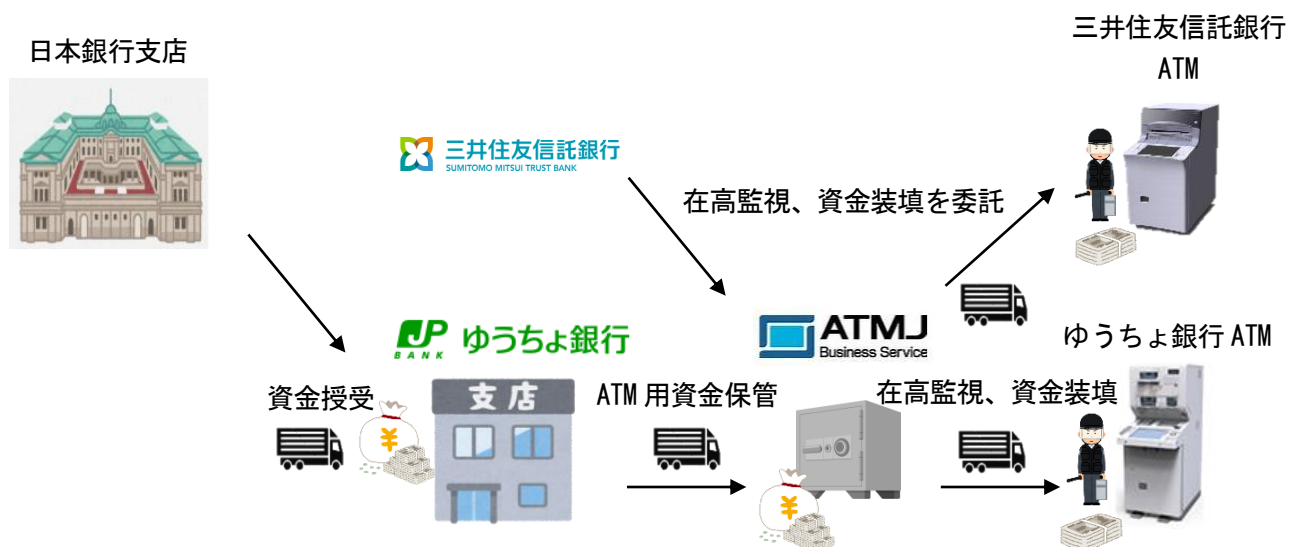
サービスの概要図は以下の通りです（三井住友信託銀行の例）。

ゆうちょ銀行および ABS は、今後とも全国に広がるネットワークを活かした金融機関との連携を推進して参ります。

【現状（本サービス導入前）】



【本サービス導入後】



■ ゆうちょ銀行概要

株式会社ゆうちょ銀行は、全国に展開する郵便局ネットワークを通じて、幅広い個人のお客さまに総合的な金融サービスを提供しています。

会社名：株式会社ゆうちょ銀行

代表者：取締役兼代表執行役社長 笠間 貴之

所在地：東京都千代田区大手町二丁目3番1号

URL：<https://www.jp-bank.japanpost.jp/>

■ 日本 ATM ビジネスサービス（ABS）概要

SocioFuture 株式会社（東京都港区、代表取締役社長執行役員 COO 菅原 彰彦）の子会社であり、地域金融機関向けを中心とした ATM 関連サービス、コールセンターサービス、マネー・ローンダリング対策業務を提供しています。

会社名：日本 ATM ビジネスサービス株式会社

代表者：代表取締役社長 齊藤 達哉

所在地：東京都港区浜松町一丁目 30 番 5 号

URL : <https://www.scft.co.jp/about/group/abs>

以上